

住環境整備による街づくりを

質問

本市の感染症、インフルエンザ、ノロウイルスなどに対する予防対策は。

市民生活部長

市のホームページにおいて、感染予防対策を、年間を通じ、常時掲載している。また、公共施設の入出口には手指消毒薬・ポンプ式の物を置き、感染予防を図っている。

年間の予算は。

総務部長

平成24年度決算では、除菌などの消耗品が4庁舎で30万5千円。清掃委託の関係で、1千192万2千円。除菌装置のリース経費が4庁舎で184万4千円。全体で1千407万1千円になった。

質問

コスト削減の面から、ひとつ住環境整備事業の提案をする。プラチナチタン触媒は、プラチナの分解力とチタンの酸化力を利用し、あらゆる臭



竹村仁司 議員

いや空気感染症を防ぐ。当然、電気は使わない。プラチナチタン触媒を空気感染のおそれのある場所の窓ガラスの内側に塗布することにより、24時間安全が確保される。

4庁舎の除菌などの消耗品、除菌装置賃貸料を足しただけでも260万円かかる。市内には指定避難所が54カ所ある。この指定避難所に、災害があつて避難した場合には、感染症が非常に問題になる。除菌などの消耗品や除菌装置があると思うが、仮に50カ所として掛けると1千300万円。ここには清掃委託料、ガラスの清掃も入っていない。プラチナチタン触媒は、最低でも10年間保証される。簡単に10を掛ければ1億3千万円の削減になる。

総務部長

ひとつの提案という形で承る。費用対効果を今後研究していきたい。

タウンミーティングのあり方は

質問

市におけるタウンミーティングの開催目的、開催単位、開催時間、市側の参加者は、また、定期的に開催するのか、随時開催なのか。

市長

目的は、市の状況ならびに将来展望などを伝える。同時に、市民の意見、要望、提案なども受けたい。開催単位は、市内6中学校区を対象に行つ

ていく。開催時期については、26年4月以降、早い段階で行う。早ければ5月、遅くても前半、8月いっぱいまでには終わりたい。市側の参加者は、私と副市長と教育長、部長関係については、検討中。

また、定期にするか随時にするか、26年度に開催して、その内容をよく精査していきたい。基本的には、定期に毎年開催はしたい。

